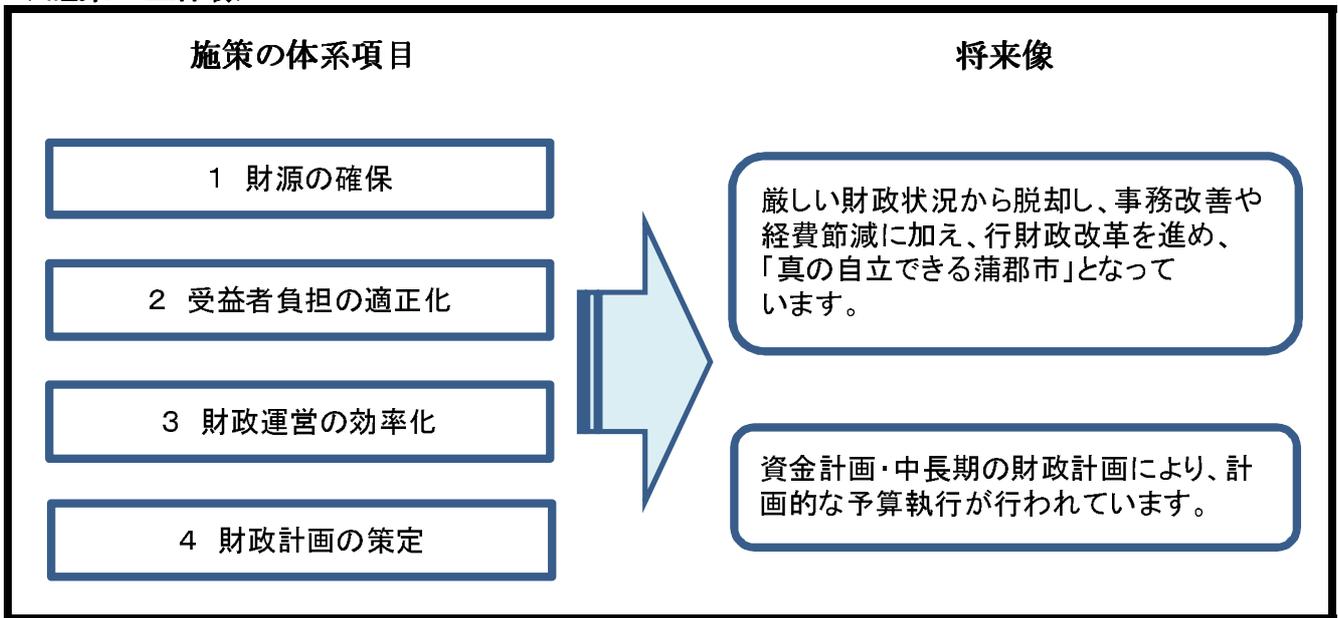


<b>施策評価シート</b> (平成29年度評価実施)	<b>担当</b> <b>部課名</b>	総務部 財務課	<b>関連</b> <b>部課名</b>	総務部 収納課
--------------------------------	-------------------------	------------	-------------------------	------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

<b>施策名</b>	財政
<b>基本目標</b>	市民とともに歩むまちづくり【協働・行財政運営】
<b>施策の説明</b>	厳しい財政状況から脱却し、自立した財政運営を目指して、自主財源の安定的な確保や事務事業の合理化・効率化や組織の簡素化などによる財政運営の効率化を図るとともに、将来を見据えた中長期の財政計画に基づいて、計画的な予算執行を図ります。

◆施策の全体像



◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		財源の確保																																
1	市税徴収率(現年課税分)(%)	市税徴収率(滞納繰越分)(%)	ふるさと納税の推進(寄附額)(千円)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>徴収率(%)</th><td>98.6</td><td>98.8</td><td>98.9</td><td>99.0</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	徴収率(%)	98.6	98.8	98.9	99.0	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>徴収率(%)</th><td>15.5</td><td>18.4</td><td>20.6</td><td>21.0</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	徴収率(%)	15.5	18.4	20.6	21.0	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>寄附額(千円)</th><td>1,721</td><td>11,740</td><td>154,624</td><td>200,000</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29年度目標	寄附額(千円)	1,721	11,740	154,624	200,000
	年度	H26	H27	H28	H29年度目標																													
徴収率(%)	98.6	98.8	98.9	99.0																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
徴収率(%)	15.5	18.4	20.6	21.0																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
寄附額(千円)	1,721	11,740	154,624	200,000																														
<b>担当者評価</b>																																		
<p>市税徴収率については、現年課税分+0.1%、滞納繰越分+2.2%増しとなった。現年課税分と滞納繰越分を班別にし、業務効率を上げている。現年班は年2回の一斉催告を実施し、年度内解決を目指してきた。滞納繰越班は東三河広域連合発足に伴う連携強化を行い、徹底した財産調査から滞納処分を実施してきた。着実に効果が表れている。今後も継続していく。ふるさと納税については、クレジット決済、返礼品を拡充した結果、寄附額が大幅に増加し、財源の確保に努めた。</p>																																		
施策の体系項目		受益者負担の適正化																																
2	債権管理の適正化()	使用料、手数料の見直し()	—																															
	<b>担当者評価</b>																																	
<p>債権管理の適正化については、債権管理検討会議を開催し、全庁的に徴収実績等について情報を共有し、徴収計画を作成することで目標を達成することに努めた。使用料、手数料の見直しについては、平成31年10月に予定されている消費税率の改正を視野に入れ、見直しを検討する。</p>																																		

施策の体系項目		財政運営の効率化		
3	公共施設等総合管理計画の推進()	公会計の導入()		—
	<b>担当者評価</b>			
<p>公共施設等総合管理計画については、平成28年度に策定した。建物系は公共施設マネジメント実施計画を策定したが(平成32年度まで)、インフラ・プラント系施設の道路・橋りょう、上下水道施設などは、平成29年度から平成58年度までの30年間を計画期間とし、平成29年度以降、所管する課ごとに個別施設計画を策定予定。公会計については、全庁的に固定資産台帳の整備を実施し、29年度末までに統一的な基準による財務書類の作成する。</p>				

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>市債残高(千円)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>市債残高(千円)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>47,747,376</td></tr> <tr><td>H27</td><td>46,324,620</td></tr> <tr><td>H28</td><td>44,914,883</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>0</td></tr> </table>	年度	市債残高(千円)	H26	47,747,376	H27	46,324,620	H28	44,914,883	H32年度目標	0	<p>将来世代へ負担を先送りしない財政運営のため、第4次財政健全化チャレンジ計画で、計画的に市債の借入れを行い、市債残高の削減を掲げている。</p>
年度	市債残高(千円)											
H26	47,747,376											
H27	46,324,620											
H28	44,914,883											
H32年度目標	0											
指標の分析	計画どおり削減の方向に進んでいる。											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2												
指標の分析												

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>平成27年度に公共施設のあり方について市内在住の満20歳以上の方2000名を対象に実施したところ、利用が少ない施設を廃止、縮小することや統廃合によって施設総量を減らすことなど、施設にかかるコストの削減に関する項目について7割以上の方が実施の意向を持っていることがわかった。</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	市税徴収率	固定資産税滞納者(不動産所有者)の高齢化に伴う収入減により、債権差押等の滞納処分が難しくなっている。	現年課税・滞繰繰越の判別とし、現年課税班は、年度内完納を目標に、滞納額が少額のうち積極的に差押等滞納処分を実施し、滞納繰越をしないよう努める。
2	市債残高	近年、臨時財政対策債の残高については増加傾向にある。	市債については、長期的にも発行額が償還額を上回らないというスタンスは崩さないこととし、短期的には、第4次財政健全化改革チャレンジ計画の市債残高を上回らないようにする。
3	使用料、手数料の見直し	受益者負担の観点から、経済状況を鑑み、公平性を図るため見直しを検討する。	平成31年10月に予定されている消費税率の改正を視野に入れ、今年度中に見直しを検討する。
4	公会計の導入	財務諸表の作成については、基準及び改定モデルと2種類あり、作成は自治体により、違いがあるため、統一的基準に修正する必要がある。	平成29年度末までに統一的な基準による財務書類の作成し、他団体との比較などを行い、財務状況の把握に活用する。

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>市税徴収率についても、担当課の取り組みが成果として表われきている。市税以外の債権についても少しずつ取り組みは進んでいるが、この取り組みを広げ、債権を管理しているすべての課に広げていきたい。財源の確保のうち、ふるさと納税の拡充については、目標を上回る成果を上げることができた。受益者負担の適正化については、平成31年10月の消費税率の改正までに見直しを行うことは、必須と考えており、早期に取り掛かる必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>債権管理については、担当課により取り組み状況が違っており、債権管理についての理解度にも差がある。これを一定のレベルまで上げれるよう取り組んでいきたい。また、滞納整理を行わなくてもいいよう、現年課税分の徴収を強化していきたい。</p> <p>使用料・手数料の見直しを行い、公共施設マネジメントにより財政の安定化を図る必要があり、市民の意見を取りまとめながら進めていきたい。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(参考)(千円)	人工	評価(担当者)	事業の種類別	新規事業	達成状況	市長マニフェスト	実施計画
6-9	財務課	59	公共施設マネジメント事業	9,190	12,181	1.85	B	カ	オ	B	1	×
6-9	財務課	62	市有財産処分事業	19,843	10,141	1.60	B	ウ	オ	B	—	×
6-9	財務課	68	予算編成事務(財産管理を含む)	1,174	18,262	2.50	B	イ	オ	B	—	×
6-9	財務課	69	公会計改革の推進	4,212	4,323	0.60	B	イ	オ	B	—	×
6-9	財務課	70	基金及び起債管理事業	0	2,655	0.40	B	イ	オ	B	—	×
6-9	財務課	71	財政状況の公表	0	1,095	0.20	A	ア	オ	A	—	×
6-9	財務課	72	財政分析(決算統計・健全化判断比率の算定を含む)	0	5,311	0.80	B	イ	オ	B	—	×
6-9	財務課	73	ふるさと蒲郡応援寄付金事業	154,632	3,498	0.50	A	ア	オ	A	—	×
6-9	収納課	74	市民税等の収納・管理業務	9,171	18,292	4.55	A	ア	オ	A	—	×
6-9	収納課	75	市民税等の滞納整理業務	8,413	50,245	11.45	A	ア	オ	B	—	×